

LEUCHTIE® Plus

for alkaline batteries typ AAA / Micro !



この度は「犬用セーフティーLED ライト LEUCHTIE」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお取り扱いいただきますようお願い申し上げます。

1 ページ: はじめて使うとき

2 ページ: 電池の交換

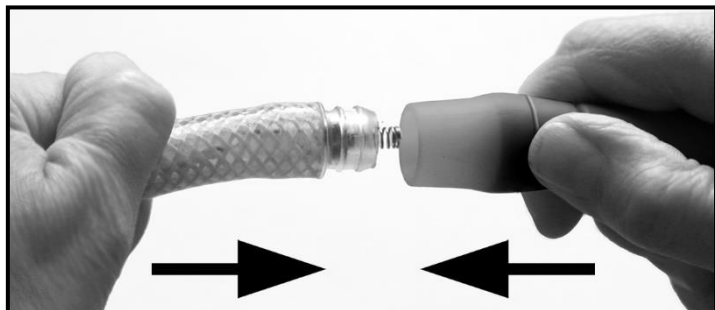
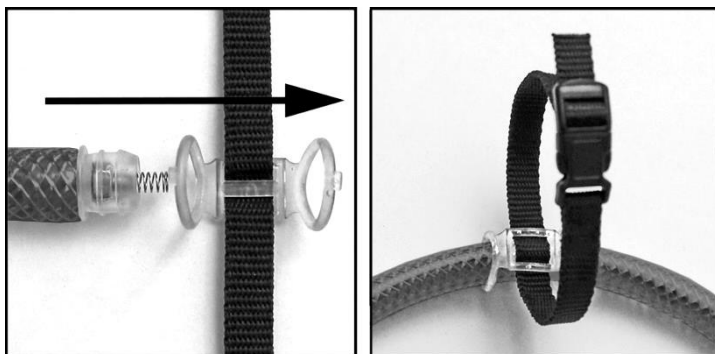
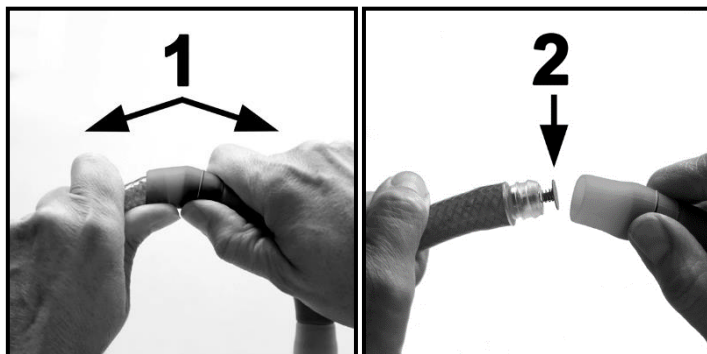
3 ページ: トラブルシューティング

4 ページ: 安全上のご注意

はじめて使うとき(使用準備)

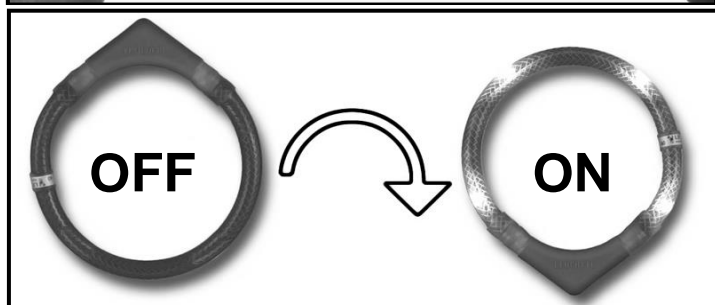
はじめて LEUCHTIE を使うときは、アイソレーションキャップ(絶縁部品)を取り除いて下さい。アイソレーションキャップは LEUCHTIE ブランドラベルの反対側の電池パック内に取りつけられています。

- シリコンカバーを中心にライトチューブをわずかに曲げ、チューブと電池パックを引き外します。
※力を入れすぎないようにご注意ください。:図1
- 引き外す際には、接続部のシリコンカバーが電池パック側に位置するようにして下さい。
- アイソレーションキャップを取り除きます。:図2
- 使用中に LEUCHTIE が脱落してしまうことを防ぐために、脱落防止用ストラップを取り付けることができます。脱落防止用ストラップはループ部分(半透明)をライトチューブに通し取りつきます。(右図参照)
※電池接触部のスプリングが曲がらないようにご注意ください。
- ライトチューブをまっすぐに電池パック部に挿入し、最後まで押し込みます。



スイッチ ON / OFF (点灯 / 消灯)

LEUCHTIE は、犬の首にかける(電池パック部を下に向ける)だけで自動的にスイッチが入り点灯します。また、電池パックを上向きにした状態を 1.2 分間保つことで消灯しますので、フック等に掛ける(置く)ことによって自動的にスイッチが切れます。



電池の交換

本製品は単4形アルカリ乾電池(2本)を使用し約100時間点灯します。

本製品には必ずアルカリ乾電池を使用してください。

電池残量がなくなった際には、すみやかに本製品より電池を取り外してください。

長期間使用しない場合には両方の電池を取り外して保管して下さい。

LEUCHTIE の光が弱くなったり、すぐにスイッチが切れてしまう場合はすみやかに電池を交換する必要があります。

電池の交換は LEUCHTIE が清潔で乾燥した状態・場所で行って下さい。電池の交換を行う際は、常に2本の単4形アルカリ乾電池と入れ替えて下さい。

(電池の交換は、手が滑らないように手を乾燥させた状態で行って下さい。)

1. ライトチューブの両端を電池パックから外します。チューブをわずかに曲げ、チューブと電池パックを引き外します(片方ずつ行って下さい)。接続部のシリコンカバーは電池パック側に位置するようにして下さい。

2. 使用済みの電池を取り外します。

3. 新しい電池を+-の向きが正しくなるように電池パックに挿入します。(右図参照)

(単4形アルカリ乾電池を使用してください。充電式電池は使用できません。)



4. 電池パックとライトチューブを繋ぎ直します。ライトチューブをまっすぐに電池パック部に挿入し、最後まで押し込みます。
ブランドラベル側のライトチューブのスプリングには電池の-極が接続されます。もう一方のライトチューブには電池の+極が接続されます。ライトチューブのスプリングと電池が正しく接続されていることを確認してください。
5. 電池パック部を下に向け LEUCHTIE が正常に点灯するか確認します。
6. 正常に点灯しない場合は、3ページのトラブルシューティングを参照してください。

ライトチューブを外す際に、シリコンカバーを丸めずらさないで下さい(捲れないようにして下さい)。

付属の電池を絶対に再充電、分解、加熱しないで下さい。また、電池を金属等でショートさせないで下さい。

電池の誤飲は大変危険です。電池は子供や犬の手が届かない場所で保管して下さい。万が一、子供や犬が電池を飲み込んでしまった場合は、直ちに医師・獣医師に診せて下さい。

電池を廃棄する場合は、お住まいの自治体の規則に従い正しく廃棄して下さい。

トラブルシューティング

LEUCHTIE が正常に作動しない場合は、下記を参照して下さい。

問題/障害	可能性のある原因	解決方法
接触の不良	電池とライトチューブの接触が不十分	電池パックとライトチューブが完全に接続されているか確認して下さい(接続部分が見えないようにしっかりと接続される必要があります)。接続部分のスプリングが曲がっていないか確認して下さい。スプリングはまっすぐに電池を押している必要があります。
点灯しない	電池とライトチューブの接触が不十分	ライトチューブをわずかに曲げ、チューブ両端と電池パックを引き外します(片方ずつ行って下さい)。接続部のシリコンカバーは電池パック側に位置するようにして下さい。ライトチューブをまっすぐに電池パック部に挿入し、最後まで押し込みます。
	電池が正しくセットされていない	「電池の交換(2 ページ)」を参照し、正しい向きに電池を入れ直して下さい。
	電池パックを誤った方法(誤った箇所)で取りつけている	ライトチューブと電池パックは、接続部根元付近を押さえ少しずつ外して下さい。※力を入れすぎないようにご注意ください。
	電池残量がなくなっている、もしくは少なくなっている。	「電池の交換(2 ページ)」を参照し、すみやかに新しい電池と交換して下さい。電池の液漏れを防ぐため、同じ電池を長期にわたり使用しないでください。

安全上のご注意

- 犬のお散歩用ライト(交通安全)以外の用途に本製品を使用しないで下さい。
- はじめて使用する前にLEUCHTIEが犬の首にきつすぎず、かつ容易に取り外せるサイズかどうかをご確認下さい。一旦着用し、首から外すことが困難な場合は「電池の交換」(2 ページ)に従って、ライトチューブと電池パックを引き離し、LEUCHTIEを首から取り外して下さい。
- LEUCHTIEにリードを取りつけないで下さい。また、愛犬の動きを制御する際、LEUCHTIEをつかまな
いで下さい。LEUCHTIEへ大きな力が加わることは、電池パックやその他の部品が外れる原因となり
ます。
- LEUCHTIEは犬用玩具ではありません。不適切な使用(投げる、噛む、強く引っ張る等)は致命的な
故障の原因となります。万が一、愛犬が電池やその他の部品を飲み込んでしまったら、直ちに獣医
へ診せて下さい。
- LEUCHTIEは飼主の監視下で使用してください。使用中は犬を放置しないでください。
- LEUCHTIEに破損や異常が見られた場合はすみやかに使用を中止してください。
- LEUCHTIEのクリーニングや電池交換の際は、内部に水が入らないように注意して下さい。各部が正
しく取り付けられている状態では、LEUCHTIEは高い防水性を発揮します。製品内部に水が入ってし
まった場合は、電池パック、電池を取り外して一晩以上十分に乾燥させて下さい。
- LEUCHTIEを 60°C以上の環境に置かないで下さい。
- LEUCHTIEに対して絶対に電子レンジを使用しないでください。
- LEUCHTIE はぬるま湯で優しく洗ってください。必要に応じて石鹼・中性洗剤を使用してください。溶
剤入りの洗剤は絶対に使用しないでください。

お手入れ

LEUCHTIE はぬるま湯で優しく洗ってください。必要に応じて石鹼・中性洗剤を使用してください。

溶剤入りの洗剤は絶対に使用しないでください。お手入れは、製品内部に水が入らないようにシリコンチューブが確実に取り付けられた状態で行ってください。

Made in Germany by:
trends and more GmbH
Hammerweg 107
D- 92637 Weiden

Tel. +49 961 470 8 440
URL: www.leuchtie.de
E-Mail: info@leuchtie.de

UST-ID: DE 265028845
WEEE: DE 2370613



本製品は RoHS 指令に対応しています。

RoHS 指令(電気・電子機器に含まれる特定有害物質の使用制限に関する欧州議会及び理事会指令 / 2011 年 6 月 8 日付け欧州議会・理事会指令 2011/65/EU)